



厚生部 陶芸教室

令和8年8月3日(月)

黒部市の「阿古屋野窯（あこやのがま）」の陶芸家・寺田 雄山 先生による陶芸教室が行われ、15名の方が参加しました。

参加者は、練って柔らかくした粘土を細いひも状に伸ばし、何段にも重ねて形を作っていく「手びねり」の手法でマグカップや茶碗、皿などを制作しました。完成したカップにコーヒーを入れて飲みたい、花瓶に好きな花を生けたいなど和やかな会話の中、形が広がりすぎたり、薄くなりすぎたりしないよう寺田先生にコツを教わりながら丁寧に仕上げていきました。

陶芸教室で制作した作品は、阿古屋野窯で焼成した後、10月17日（土）の学習発表会で展示する予定です。ぜひご覧ください。

教室の様子や感想



作り方の説明を
聞いています



粘土をこねています



お茶碗やカップの形を成形しています



広がりすぎ
ないように

参加者の感想

- ・陶芸家の先生の話が分かりやすかったです。
- ・陶芸家の先生と楽しく話をしながら活動できたので良かったです。
- ・なごやかな雰囲気でした。
- ・普段できない体験ができて、とても有意義な時間でした。
- ・ろくろを使った製作もやってみたかったです。
- ・窯業室あり、環境もよく、良かったです。
- ・去年の夏祭りより、陶芸教室のほうが楽しめました。
- ・ちょうどよい時間でした。
- ・夏休み中だと参加しやすくて良かったです。
- ・登校日もない中だったので、良かったです。

